

とくしま高齢者いきいきプラン（9期）に係る本県の取組状況

資料 3

自己評価 ○:目標に達している △:目標達成には至っていないが、一定の進捗がみられる ×:目標達成に向けた進捗がみられない

項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2023 実績	年度	2024	2025	2026	2024年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
介護予防リーダーが活動している「通いの場」の数（累計）	生涯にわたっていきいきと生活するために、高齢者自らが積極的かつ主体的に介護予防に取り組むことが重要である。そこで、地域での介護予防活動を推進するため、徳島県老人クラブ連合会と連携し、「いきいきシニア活動促進事業」を実施し、「介護予防リーダー」の養成やスキル向上、介護予防リーダーが中心となった活動の場の創設・普及の取組を行い、研修カリキュラムに、「フレイル」予防等の内容を取り入れるなど、介護予防を取り巻く制度や状況の変化に合わせ、見直しを図りながら、取り組む。		目標	176箇所	192箇所	208箇所	「介護予防リーダー養成研修」を県内3箇所にて実施し、合計69名養成。更に、これまで養成した「介護予防リーダー」を対象に、介護の実態や介護予防の重要性に関する研修などを行い、更なるスキルアップを図る「介護予防リーダー・スキルアップ研修」を県内3会場にて開催し、合計108名受講。「介護予防リーダー」が核となり、地域の実情に応じた各種事業を行う「『フレイル』普及啓発・予防実践事業」などを実施した。	○	目標は既に達成しているが、更なる活躍の場の創設・普及を目指し、「介護予防リーダー」の継続的な養成を図るとともに、介護予防リーダーのスキル向上と介護予防リーダーを核とした活動の場づくりを推進する。徳島県老人クラブ連合会が設置した「介護予防推進評価委員会」において助言を行うとともに、研修への講師派遣を行う。さらに、理学療法士等をはじめとする医療や介護の専門職と連携した情報提供や事業展開を支援することで、介護予防リーダーの更なる活動促進へと繋げる。
		155箇所	実績	208箇所					
「フレイルサポーター」養成数（累計）	団塊の世代が75歳以上となる2025年を迎える中、介護予防が重要と考える。地域の「アクティブシニア」が主役となる「フレイルサポーター」を養成し、「フレイルチェック」を通じ、お互いの健康状態を確認し合う「地域づくり」を支援していくことにより、介護予防につなげていく。		目標	550人	600人	650人	県内11箇所の実践地域のうち6箇所に、フレイルサポーター養成講座が開催され、新たに74名のフレイルサポーターが誕生した。また専門的視点から支援するフレイルトレーナーも2名養成が図られた。令和6年度、徳島県フレイル予防推進強化月間、及びとくしまフレイル予防併県民デーを設置し、市町村及び関係機関との連携を図った。	○	目標は既に達成しているが、県民一人ひとりが、年齢を重ねても自立した生活が維持できるよう、現在11実践地域にとどまっているが、新たな実践地域の構築支援に取り組むとともに、フレイルサポーターの活躍の場の創出を図り、県民総ぐるみによるフレイル予防作戦の更なる推進に取り組む。
		542人	実績	616人					
生きがいがづくり推進員等の社会貢献活動年間延べ人数	高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう、地域福祉を推進するリーダーを育成する「シルバー大学校大学院」を開講し、卒業生には「生きがいがづくり推進員」として登録いただいている。社会貢献活動を推進する人材を養成するとともに、その活躍の場の創出を図る。		目標	2500人	2550人	2600人	地域貢献活動として、「小学校でのプログラミング教育」の講師をはじめ、「阿波十郎兵衛屋敷」での観光ボランティアガイド「防災に関する出前講座」の講師、各地域での「ニュースポーツ（ディスコン）」の普及に向けた活動など、他方面において活躍の場が設けられた。	○	引き続き、「アクティブシニア地域活動支援センター」と連携し、「生きがいがづくり推進員」の活躍の場の創出に努める。
		2,491人	実績	2,500人					

項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2023 実績	年度	2024	2025	2026	2024年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
県健康福祉祭等のスポーツ及び文化交流大会等の参加者数	長寿社会についての県民意識の高揚、高齢期の健康と生きがいづくり、社会の有力な担い手として活躍する高齢者像の普及、地域を越えた幅広い分野の参加者がふれあいと交流により互いの理解を深めることを目的に、県健康福祉祭等を開催するとともに、参加者の拡大を図る。		目標	4,400人	4,450人	4,500人	(2021・2022・2023) 2020、2021年度は「全国健康福祉祭」が中止となるなど、全国的にコロナの影響を受け、参加者数が減少したが、2022年度には3年ぶりに「全国健康福祉祭」が開催され、県でもほぼすべての競技を実施することができ、各種大会等参加者数は、大幅に増加した。2024年度の県健康福祉祭は、目標値には至らなかったものの、コロナ禍と比較すると回復傾向にある。	△	高齢者のスポーツ及び文化活動の推進を図るため、引き続き、関係団体と連携し県健康福祉祭等の開催や、全国健康福祉祭への選手派遣等を実施する。
ユニバーサルカフェの認定箇所数（累計）	人口減少や核家族化の進行などによる地域コミュニティの希薄化に対し、地域で支え合う環境づくりが課題とされる一方、社旗福祉法人やNPO法人等では、子どもや高齢者、障がい者、外国人などが集い、それぞれが持つ悩みや経験を共有し、互いに支え・支えられる関係を構築する交流拠点設置の取組が進められている。 県では、子ども・高齢者・障がい者・外国人のうち少なくとも2人以上が交流するなど一定要件を満たしたものを認定する「徳島県版ユニバーサルカフェ認定制度」を設けている。認定箇所を拡大することにより、各交流拠点の信用度・認知度の向上を図り、各拠点の利用拡大、さらには地域の絆の再構築につなげる。		目標	38箇所	43箇所	48箇所	R6に、新たに5箇所を認定した（累計数は38箇所）。	○	引き続き、新たなユニバーサルカフェの掘り起こしをするとともに、ユニバーサルカフェとして認定された拠点について、県のホームページ等を通じ、認知度の向上を図ち、地域で支え合う環境づくりを推進していく。
認知症カフェの設置数	認知症カフェは、認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合える重要な場である。認知症の人や家族の日常生活や家族支援を図るとともに、認知症の人の同士の繋がりを築く役割を担えるよう、支援していく。		目標	70箇所	75箇所	80箇所	チームオレンジ取組報告会の中で、チームオレンジの活動の広がりを認知症カフェの活動につなげている等といった、各市町村の工夫している事例について、共有した。	○	72カ所と目標は達成しているが、コロナ禍以降、活動を休止しているカフェがあるので、再開へ向けての支援が必要。 また、認知症カフェの設置がない市町村もあるため、設置に向けてのアプローチも検討していく。
		4,108人	実績	4,264人					
			実績	38箇所					
		33箇所	実績						
			目標						
		65箇所	実績	72箇所					

項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2023 実績	年度	2024	2025	2026	2024年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
認知症カフェで活動した認知症サポーター数	認知症カフェにて、認知症サポーターに活動いただくことにより、認知症の人やその家族に対して、より適切な支援につなげることを望める。また、認知症における正しい知識と理解の促進を担う存在として期待できる。		目標	140人	150人	160人	関係機関と連携し、認知症サポーターの養成に取り組んでいる。	○	認知症サポーターの養成に係る取り組みの継続等もあり、計画策定時の目標を上回ることができた。 引き続き、認知症カフェで活動した認知症サポーター数の増加に向けた支援等を行う。
「介護助手」の雇用人数（累計）	シニア介護人材の創出が、介護現場の人手不足解消につながるよう、「介護助手」制度の普及・定着に努めてきたところ。今後も、施設への制度活用の促進等により雇用人数の継続的な増加を目指す。		目標	340人	370人	400人	25施設で37名が雇用され、そのうち24名が継続雇用となった。	○	対象施設の拡大や研修経費の助成による介護職員へのキャリアアップ支援等により、シニアの方の活躍の場が増えており、今後はセカンドキャリアを考える方への広報などPRの強化や受け入れ環境づくりに取り組むことで、雇用施設の普及・定着を図る。
業務効率化のためのICT導入事業所数（累計）	介護人材不足が見込まれる中、人材の定着を促進するため、業務の負担軽減が重要と考える。業務を一元管理するシステムの導入やタブレットの活用といったICTの導入を支援することにより、介護現場の業務の効率化につなげていく。		目標	180事業所	200事業所	220事業所	介護保険施設・事業所に対し、ICT導入費用の補助を行った。	○	引き続き、介護事業所におけるICT導入を支援することで、介護現場の職場環境改善を推進し、介護分野における生産性向上やサービスの質の向上に取り組む。
介護事業所における介護ロボット導入事業所数（累計）	介護人材不足が見込まれる中、人材の定着を促進するため、業務の負担軽減が重要と考える。移動支援や見守りセンサーといった介護ロボットの導入を支援することにより、職員の負担軽減や利用者の自立支援を促進する。		目標	210事業所	230事業所	250事業所	介護保険施設・事業所に対し、介護ロボット導入費用の補助を行った。	○	引き続き、介護事業所における介護ロボットの導入を支援することで、介護現場の職場環境改善を推進し、職員の負担軽減に取り組む。
「徳島県介護人材育成事業者認証評価制度」認証事業所数（累計）	職員の育成や定着、利用者満足度の向上につながる取組を行う事業者を認証し「見える化」することで、介護職員の離職防止や人材確保、さらには介護業界のイメージ向上を図っていく。		目標	24事業所	32事業所	40事業所	新たに33事業所を認証するとともに、介護事業所や一般の方を対象としたセミナーを開催した。	○	新規認証に加え、令和7年度からは初年度認証事業所の更新が始まるため、確実に更新へとつながるよう事業所を支援する。
			実績	80事業所					

項目	目標設定の考え方 (現状・課題)	2023 実績	年度	2024	2025	2026	2024年度 取組内容	自己 評価	今後の 課題・対応策など
主任介護支援専門員フォローアップ研修受講者数(累計)	介護支援専門員に指導、助言を行い、地域包括ケアシステムの推進でも重要な役割を果たす主任介護支援専門員の資質向上を図る。		目標	400人	450人	500人	3日間の研修を実施し、21名が受講した。	△	引き続き、オンラインの併用など受講しやすい研修の実施方法に配慮する。
		324人	実績	345人					
要介護認定の適正化に向けた取組を実施した保険者数	利用者に対する適切な介護サービスを確保し、その結果としての効率化を通じて、介護保険制度の信頼感を高め、持続可能な介護保険制度の構築につなげていく。		目標	23保険者	23保険者	23保険者	中四国ブロック研修会の内容を踏まえて、県内保険者向けに国保連合会等と連携した研修会を実施した。	○	研修会の開催を継続していくことに加え、国保連合会等と連携を図り、小規模な事業所に対しての支援も引き続き行っていく。
		23保険者	実績	23保険者					
ケアプラン点検（住宅改修、福祉用具購入・貸与）を実施した保険者数	ケアプラン点検等の実施を促進することにより、利用者に対する適切な介護サービスの確保につなげていく。		目標	23保険者	23保険者	23保険者	県ケアプラン点検支援員派遣事業及び県住宅改修点検支援員派遣事業を実施した。	○	小規模な保険者では、支援を受ける実施体制が整っていない場合もあり、保険者規模によって利用しやすい取組を検討していく。
		22保険者	実績	23保険者					
医療情報との突合・縦覧点検を実施した保険者数	医療給付実績と介護給付実績との突合及び介護報酬の支払状況の確認・点検を行うことで、適正な請求の促進につなげていく。		目標	23保険者	23保険者	23保険者	国保連合会と連携し、医療情報との突合・縦覧点検を実施した。	○	国保連合会と連携を図り、効率的・効果的な事業実施が行われるよう、保険者への指導を引き続き行っていく。
		23保険者	実績	23保険者					

とくしま高齢者いきいきプラン（第9期）における数値目標について

NO. 1 介護予防リーダーが活動している「通いの場」の数（累計）

（1）現在の目標 R 6 : 176箇所 R 7 : 192箇所 R 8 : 208箇所

（2）令和6年度実績 208箇所

（3）見直し後の目標数値（検討中） R 7 : 228箇所 R 8 : 248箇所

NO. 7 認知症カフェで活動した認知症サポーター数

（1）現在の目標 R 6 : 140人 R 7 : 150人 R 8 : 160人

（2）令和6年度実績 261人

（3）見直し後の目標数値（検討中） R 7 : 280人 R 8 : 290人

No. 15 「徳島県介護人材育成事業者認証評価制度」認証事業所数（累計）

（1）現在の目標 R 6 : 24事業所 R 7 : 32事業所 R 8 : 40事業所

（2）令和6年度実績 80事業所

（3）見直し後の目標数値（検討中） R 7 : 100事業所 R 8 : 110事業所

No. 9 業務効率化のためのICT導入事業所数（累計）

No. 10 介護事業所における介護ロボット導入事業所数（累計）

→ 令和7年度より「介護事業所における介護テクノロジー導入事業所数（累計）」に統合

（1）統合後の目標 R 7 : 562事業所 R 8 : 612事業所

（2）令和6年度実績 (464事業所)

「とくしま高齢者いきいきプラン」(第9期)におけるサービス量等の見込みと実績

サービスの種類			第9期(とくしま高齢者いきいきプラン2024～2026)			
			2024年度			2025年度
			見込み	実績	比率	見込み
訪問介護	介護	(人数/年間)	110,208	103,939	94.3%	110,928
	計	"	110,208	103,939	94.3%	110,928
訪問入浴 介護	介護	(回数/年間)	17,669	16,086	91.0%	18,121
	予防	"	2	82	—	2
	計	"	17,671	16,168	91.5%	18,123
訪問看護	介護	"	415,180	396,872	95.6%	424,232
	予防	"	63,384	65,659	103.6%	63,931
	計	"	478,564	462,531	96.6%	488,163
訪問リハビ リテーショ ン	介護	"	331,186	354,972	107.2%	336,076
	予防	"	70,358	78,498	111.6%	70,222
	計	"	401,544	433,470	108.0%	406,298
居宅療養 管理指導	介護	(人数/年間)	66,432	67,595	101.8%	67,008
	予防	"	3,348	3,733	111.5%	3,264
	計	"	69,780	71,328	102.2%	70,272
通所介護	介護	"	92,892	91,786	98.8%	92,724
	計	"	92,892	91,786	98.8%	92,724
通所リハビ リテーショ ン	介護	"	65,088	63,598	97.7%	65,748
	予防	"	29,880	30,672	102.7%	29,760
	計	"	94,968	94,270	99.3%	95,508
短期入所 生活介護	介護	(日数/年間)	432,688	423,484	97.9%	434,353
	予防	"	2,540	2,589	101.9%	2,483
	計	"	435,228	426,073	97.9%	436,836
短期入所 療養介護	介護	"	18,684	14,187	75.9%	17,833
	予防	"	174	222	127.6%	174
	計	"	18,858	14,409	76.4%	18,007
特定施設 入居者生 活介護	介護	(人数)	195	197	101.0%	192
	予防	"	26	33	126.9%	30
	計	"	221	230	104.1%	222
福祉用具 貸与	介護	(人数/年間)	171,156	168,694	98.6%	172,680
	予防	"	52,512	55,160	105.0%	52,800
	計	"	223,668	223,854	100.1%	225,480
特定福祉 用具販売	介護	"	2,736	2,773	101.4%	2,724
	予防	"	1,152	1,131	98.2%	1,344
	計	"	3,888	3,904	100.4%	4,068
居宅介護 支援・介護 予防支援	介護	"	254,412	247,429	97.3%	256,080
	予防	"	75,636	79,245	104.8%	75,972
	計	"	330,048	326,674	99.0%	332,052
住宅改修	介護	"	1,944	1,747	89.9%	2,196
	予防	"	1,488	1,288	86.6%	1,476
	計	"	3,432	3,035	88.4%	3,672
指定介護老人福祉施設	利用者数 (人/月平均)		3,335	3,311	99.3%	3,348
	定員数 (3/31現在)		4,051	4,022	99.3%	4,051
介護老人保健施設	利用者数 (人/月平均)		3,824	3,692	96.5%	3,836
	定員数 (3/31現在)		4,119	4,013	97.4%	4,119
介護医療院	利用者数 (人/月平均)		885	731	82.6%	897
	定員数 (3/31現在)		955	855	89.5%	955

サービスの種類			第9期(とくしま高齢者いきいきプラン2024～2026)				
			2024年度			2025年度	2026年度
			見込み	実 績	比率	見込み	見込み
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護		(人数／年間)	1,848	1,178	63.7%	1,848	1,908
夜間対応型訪問介護		〃	0	0	—	0	0
認知症対応 型通所介護	介護	(回数／年間)	45,251	37,773	83.5%	46,217	46,134
	予防	〃	349	239	68.5%	478	478
	計	〃	45,600	38,012	83.4%	46,695	46,612
小規模多機 能型居宅介 護	介護	(人数／年間)	8,964	7,832	87.4%	8,868	8,832
	予防	〃	1,248	1,196	95.8%	1,176	1,188
	計	〃	10,212	9,028	88.4%	10,044	10,020
看護小規模多機能型居宅 介護		〃	960	972	101.3%	924	948
認知症対応 型共同生活 介護(グループ ホーム)	介護	〃	28,140	26,955	95.8%	28,584	28,656
	予防	〃	108	113	104.6%	108	108
	計	〃	28,248	27,068	95.8%	28,692	28,764
地域密着型 介護老人福祉施設		(人数)	504	482	95.6%	499	529
地域密着型通所介護		(人数／年間)	24,312	21,481	88.4%	24,264	24,576